

吉澤徹先生墓参会

平成元年二月二十六日

多磨霊園



東京府立才三商業学校

初代校長

吉澤 徹先生遺影

昭和十四年二月二十七日歿

享年六十六才

恩師 清田栄一先生 高橋昇一先生

小沢新一先生 横山文夫先生

一商二先輩 佐伯藤松 見学玄

一期 岡田一郎 藤村直司 同 泰世

二期 神原正男 橋川達郎 谷田部克巳

村松伊祐

三期 都築健一 若園豊 **高橋寿太郎**

落合歌二郎 田中徳治

四期 鈴木信知 佐野栄一 高梨武男 登内実

四倉栄次郎 内藤六郎

五期 長谷川正三 好川栄一 中村秀雄 沢本重夫

相沢福一郎 加納国男 小島利八郎

六期 谷口一男 黒沢一雄 久野鍾一

宮城邦三 市川盛一 川野太郎 岡本増夫

杉原勇太郎 茅原孝一

七期 福田健一 寺田光逸 小平安雄

中川 哲 長坂源一郎 松井一郎 村田邦夫

石井謙三

八期 国井晃雄 棚橋良彦 伊藤 朗 小川実

山城義秀 平田助治 鈴木延雄

九期 石田陽康 小川博敏 小宮 隆

十期 中 一 小島正義 石川 保

竹田一郎 福田 猛 田中利雄 和田寛次

十一期 森 光義 内山 裕 瀬川江一郎

宮川隆一 窪寺興一 外川豊久 田熊茂次

久保道雄 伊藤嘉平 大森敏雄 増沢喜千郎

矢作福正

吉澤曲川先生墓参会 (47回忌)
昭和60年2月24日 多磨霊園



吉澤 國
清田 栄一
高橋 日傳
柳田 榮命
都築 進次郎
福田 健一
石田 陽康
尾崎 一郎
小島 正義
平田 如治
森川 裕吉
石田 五助
野崎 勝三
佐野 栄一
相沢 福一郎
星 隆
野 隆一
中村 秀雄
吉田 昌
若園 豊彦
鈴木 延雄
大森 文吉
小川 博敏
中川 哲
浅川 泰平
松井 一郎
岡本 増次
吉名 一男
中津 茂
竹田 一郎
鈴木 信吾
小平 安雄
青木 晴治
小宮 隆
石田 陽康
村 秀雄
吉田 昌
若園 豊彦
鈴木 延雄
大森 文吉
小川 博敏
中川 哲
浅川 泰平
松井 一郎
岡本 増次
吉名 一男
中津 茂
竹田 一郎

谷田 都克己
茅原 孝一
福田 隆
藤村 直司
松下 新太郎
保 重夫
市川 第一
佐伯 藤松
練 木 健一
国井 晃雄
若園 豊彦
鈴木 延雄
大森 文吉
小川 博敏
中川 哲
浅川 泰平
松井 一郎
岡本 増次
吉名 一男
中津 茂
竹田 一郎
矢作 福正

故吉澤徹先生

東京府立第三商業學校

拜啓 春色漸く濃やかならんとする折柄其後益々
御清適奉慶賀候

降て故徹存命中は公私共多大の御厚誼を辱うし尚
ほ又歿後多額の平慰金をはじめ墓碑の建造等御賢
配を蒙り御存意の程千萬難有御禮申上候故人も泉
下に在りて無々感涙に咽び居る事と存候茲に遺族
一同に代り謹みて御禮申速度如斯に御座候 敬具

昭和十五年四月 日

男 吉

故徹妻

吉

澤

澤

潤

幸

殿



吉澤徹之墓

拜啓

追日陽和之好季節と相成候處尊堂益々御清穆賀上候

然者昨年六月故吉澤校長の爲め弔慰金募集致候際は締切
期間極めて短少且つ時局柄御出費御多端の折にも拘はら
ず早速御快諾の上御寄贈下され御芳志千萬忝なく御禮申
上候 御蔭を以て御應募下され候特志家千九百二十名金
額總計壹萬餘圓の多きに達し候事元より故人の餘徳とは
申し乍ら偏に情に厚く義に堅き各位の賜に有之感激措く
能はざる次第に御座候此の淨財の一部を以て塋域を多摩
墓地に求めて建碑仕り他の一部は先生の御遺族に贈呈し
て聊か弔慰の微意を表し申候

右疾くに御禮狀並に會計報告差上可申處殘務整理其の他
の爲め意外にも今日迄遷引仕り甚だ以て御申譯無之候
何卒不惡御海容下され度左記決算報告旁々此段御厚禮申
上候 敬具

故吉澤徹先生弔慰金收支決算報告

記念事業費

收入之部

金壹萬四百六拾參圓七拾四錢也

寄附金及總收入額

内 譯

金八千九百參拾四圓八拾四錢也

三商保護者會 扱寄附金

金七拾圓也

墓前祭當日 受付香華料

金九圓九拾錢也

銀行預金 利子

金壹千壹百貳拾七圓也

三商同窓會 扱寄附金

金參百貳拾貳圓也

一商同窓會 扱寄附金

支出部

金壹萬四百六拾參圓七拾四錢也

總支出金額

內譯

金六千六百五拾五圓七拾錢也

御遺族吉澤潤殿へ弔慰金トシテ贈呈

金貳千五百六拾參圓拾錢也

墓地購入及墓標玉垣等建設費一切

金參百拾六圓四拾錢也

在校生一、五八二名配付御供養饅頭代

金貳百九拾八圓貳拾六錢也

多摩墓地墓前祭舉行費用

金壹百七拾四圓四拾錢也

寄附金募集趣意書、決算報告書及墓前祭案内狀其他郵稅

金壹百拾貳圓七拾五錢也

寄附金募集趣意書、決算報告書、墓前祭案内狀其他印刷費

金六拾八圓八拾錢也

墓前祭參列招待者一七二名、京王電車乘車賃

金六拾壹圓五拾錢也

記念繪葉書四、一〇〇枚(一組二枚)作成費

金貳拾五圓也

石工 岩城喜三郎記念品費及酒肴料

金拾圓五拾錢也

趣意書發送封筒三、〇〇〇枚筆耕料

金參拾圓四拾八錢也

諸雜費

金八拾六圓九錢也

三商同窓會寄附募集諸經費

金六拾圓七拾六錢也

一商同窓會有志寄附募集諸經費

差引殘金 ナシ

右之通り決算報告仕候也

昭和拾五年四月

東京府立第三商業學校保護者會實行委員

東京府立第三商業學校同窓會實行委員

東京府立第一商業學校同窓會有志

右代表者 林 隼 三

會計 山崎 辰五郎

殿

趣意書

我等が敬愛スル吉澤徹先生御逝去遊バサレシヨ
リ既ニ半歳、日ヲ經ルニ從ツテ愈々追慕ノ念止
ミ難キモノアリ。懷ヘバ朝ニ夕ニ御薫陶下サレ
シ在學中ノ御高恩、陰ニ陽ニ御指導下サレシ卒
業後ノ御深情、先生ハ實ニ我等ノ爲ニ生キ、我
等ノ爲ニ殉ゼラレシナリ。此事タルヤ筆硯ニ誌
シ口舌ニ述ベズト雖モ、我等自身ノ最モ能ク識
ル處ナリ。我等ガ先生ヲ師ト仰ギ、父ト崇ムル
ノ情ハ確固不動ノモノニシテ、先生亡キ後如何
ナル事ニ逢著スルト雖モ決シテ變ルベキモノニ
非ズ、反ツテ益々鞏固トナルベキモノナリ。
我等ガ先生ノ御高恩ヲ思ヒ、只管先生ヲ慕フ心
情ノ顯トシテ、茲ニ左記ノ如ク報恩事業ヲ發起
セリ。

全同窓生諸兄ノ御賛同御參加ヲ切望ス。

發起人會ニ於テ種々報恩事業ヲ立案セルガ、事變下其
他ノ事由ニ依リ何レモ實行上難点アリ、偶々保護者會
ニテモ記念事業トシテ墓地造營ノ議アリ。此ニ於テ本
會モ之ガ誠ニ有意義ナルヲ惟ヒ、慎重協議ノ結果、是
レト協力シ、墓地造營ノコトニ決定セリ。勿論之ニ依
リ万分ノ一ノ御報恩ヲ爲シ得タリトハ云ヒ得ザルベシ
我等ノ眞ノ御報恩ハ懸ツテ將來ノ我等ガ活動ニ在リト
云ハザルベカラズ

故吉澤徹先生報恩事業同窓生發起人會

(實行委員)

第一期 野村一介・岡田一郎・片岡徹・佐野照夫

吉田正武・杉田繁雄・殿塚慎一・橋本宗次郎

伊藤隆一・和田守雄・山本辰治

第二期 角谷邦雄・檜山秀雄・大塚谷雄・尾崎雄三

加藤順一・鈴木巴

第三期 大前富太郎・飯田眞六・尾崎一郎・高橋壽太郎

林義一・安堂秀松

第四期 川島清三郎・大川博三・島小豐次・植田正弘

第五期 山本次郎・横田一郎・瀨尾誠一・平岡靖章

横田一郎・會田義男・川尻和男・本山晴治

佐藤禎一・和泉利造

第六期 星光和・市川盛一・照井寛治・杉原勇太郎

近藤勇・橋本律雄・力丸寛・江川義三郎

第七期 掛川庄太郎・富樫禎郎・本江清・中川哲

澁江光義・宮内晴男

同窓生諸兄

記

一、報恩事業 墓地造營

一、金額 壹口金壹圓也

一、拂込先 振替口座東京一〇四、八四四番

東京府立第三商業學校

一、締切期日 昭和十四年十一月三十日

以上

急務 吉澤 校長先生には去る二十日 昭和十四年度
入學考査 第一日に病を冒して 御登校終日 御執務
遊ばされ 翌二十一日更に高熱を排し 御執務中 所病勢
愈々 昂進致され 小石川村田醫院に御入院 遊走性
肺炎の診断の下に 百方御加療中の處 昨二十七日
午後六時二十五分 忽焉して 御永眠遊ばされ候
先生 蓋世の精神力を以て 不幸遂にこの 御殉職を
見れば 寔に 教育千載の痛恨事に有之 衷心哀悼
に不申 堪候 就ては 本校に於て 校葬相營み可申候
に付 御参列相成度 日時等は 都下各新聞紙に
廣告致し 御通知に替へ度存候間 可然 御諒承
被下度 此段 及急告候 毋々

昭和十四年二月二十八日

東京府立第三商業學校

各位

故東京府立第三商業學校長 吉澤 徹先生

校葬儀次第書 (昭和十四年三月五日午前九時三十分)

一、第一サイレシ 午前九時十分

(喪主、遺族、親戚、特別會葬者、葬儀委員、保護者會
役員、教職員、卒業生、在校生入場)

一、第二サイレシ 會葬者着席祭主及祭員着席

一、開式 司式者

一、修祓 (一同起立)

一、奠幣 (一同起立)

一、獻饌

一、祭主祭文 (一同起立)

一、弔辭

一、弔電

一、玉串奉奠、拜禮

一、挨拶

一、會葬者 (拜禮ノ上退場)

一、撤饌

一、閉式 司式者

一、諸員退場

以上

郵便往復はがき

165-□□



往信



中野区大和町三、四、一六
高橋 義太郎 様



土澤曲川先生墓参会の二案内

恒例の吉沢曲川先生の墓参会を左の通り催致します

日時 昭和二十一年三月三日(日) 正午

場所 多磨霊園正門前 休憩所 玉川

電話 〇四三六一二七五

会費 盆参千円也 (酒・餐の用志あり)

昨今世の中は近世化してかく古来からの道徳の精神が失れ、味気
所時代を飾りまじり、甲午迄も前恩師先集、後集、三商同窓生
が、甲午争議甚だしく達出来、報恩感謝の友誼、絆に結ばれ、二旅
有意味の会にしたい、是非お誘いあり也、此の参会下さい、

墓参会世話人一同

連絡先

自

矢作福正(土期)

来會者懇會(東物) 三五一六五
三五一六五
三五一六五
三五一六五

準備都合上二月十五日迄

此迄下さい

1/11 会費
又通帳

1/11 会費

200
260

3260